



消費生活相談

カセットコンロで火事になる？ ～事故を防ぎましょう～

鍋を囲む機会が多くなる季節となりました。毎年、卓上コンロやカセットボンベによる事故が起きている。

【事例①】

災害時に備えて保管していたカセットボンベが古くなっていましたが、カセットコンロにセットして使用していたら、突然差込口のあたりで引火し、20cmくらいの火が上がった。

【事例②】

カセットコンロが点火せず、近付いて見ていたら、点火時にまつげと前髪が焦げた。

【事例③】

カセットコンロの火を消した後、カセットボンベが爆発してボンベが飛び、壁に穴が開いた。後でリコール対象製品だと知った。

相談は

こちらへ…

役場消費生活センター
(町民課内)

TEL 0796・36・1941 (直通)

たじま消費者ホットライン

TEL 0796・23・1999

カセットボンベお客様センター

TEL 0120・14・9996

※相談無料で秘密は厳守!!

【ひとことアドバイス】

①カセットボンベの使用期限の目安は約7年とされています。製造年月日を確認してから使用しましょう。また、製造年月日がわからないものや金属部分に変形やさびが見られるものは使用をやめましょう。

ガスが残っている状態で長期間放置した場合（金属部分に変形や錆が発生したもの）の処分については、製造事業者かカセットボンベお客様センターにお問い合わせください。

②カセットボンベは正しく装着しないとガスが漏れて引火する恐れがあります。また、高温になる場所に置くと、内圧が上がって破裂する恐れがあります。

③商品に不良品や使用上の危険性がある場合はリコール情報が新聞や広告などに掲載されます。使用中の商品がリコール対象商品ではないかなど確認しましょう。